

札幌に個室ブース「STATION BOOTH」が初開業 ～北海道エリアの新しい働き方をサポートします～

- 東日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR 東日本」)、北海道旅客鉄道株式会社(以下「JR 北海道」)、札幌駅総合開発株式会社(以下、札幌駅総合開発)及び JR 北海道ホテルズ株式会社(以下、「北海道ホテルズ」)は、北海道エリアにおけるテレワークやワーケーション等の新たな働き方のサポートを目的として、北海道では初開業となる「STATION BOOTH」など、JR 東日本のシェアオフィス「STATION WORK」を全3カ所で展開します。
- WEB 会議や集中した作業に最適な1名用個室ブース「STATION BOOTH」は、2022年2月3日に、札幌駅・札幌ステラプレイスに開業します。開業キャンペーン価格として、15分175円(税込)でご利用いただけます。
- 半日3,300円(税込)～利用可能な「ホテルシェアオフィス」は、北海道ホテルズが運営するJR イン千歳にて展開します。ホテルの個室でリラックスした集中ワークが可能です。
- 北海道へ出張やワーケーションでお越しになるお客さまや、道内在住のお客さまに向けて多様なワークプレイスを提供し、北海道エリアの新しい働き方をサポートしてまいります。

【概要について】

タイプ	STATION BOOTH	ホテルシェアオフィス		
イメージ	 完全個室 Wi-Fi 電源・USB 空調			
場所 ※1	札幌駅 東コンコース北口側(2台) 札幌ステラプレイス センター 4F(1台)	JR イン千歳 その他、JR イン各館とも提携予定		
開業 ※2	2022年2月3日(予定)	2022年2月17日(予定)		
料金 ※3	定価 275円(税込)/15分	プラン	時間	料金(税込)
時間 ※4	キャンペーン価格 175円(税込)/15分 札幌駅 全日 7:00～21:30 札幌ステラプレイス 全日 10:15～20:00	Short Day Use	12:00～17:00	3,300円
		Day Use	12:00～20:00	3,850円
利用者 ※5	STATION WORK の 個人会員・法人会員・一般(登録なし)	STATION WORK の 個人会員・法人会員		

※1 詳細の設置箇所については別紙を参照ください。

※2 予約開始については、それぞれ開業日前日の18時を予定しております。

※3 キャンペーン価格の終了時期は未定です。料金については STATION WORK 専用 WEB サイト (<https://www.stationwork.jp/>) よりご確認ください。

※4 年末年始や設備点検時等、予告なく休業となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※5 個人会員の登録には STATION WORK 専用 WEB サイトからの登録が必要です。法人会員登録には、JR 東日本との法人契約が必要です。

【参考】

1. STATION WORK について

JR 東日本のシェアオフィス STATION WORK は、「働く人の“1 秒”を大切に」を事業コンセプトに多様な働き方をサポートしており、全国約 350 カ所にネットワークを有しております。個室ブース STATION BOOTH やホテルシェアオフィスを中心に 2023 年度 1,000 カ所体制に向けて、今後も拠点拡大を進めます。

完全個室でテレワーク STATION BOOTH

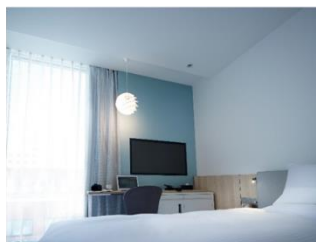
- WEB会議に最適な1名用完全個室ブース
- 首都圏主要駅・新幹線駅などに拡大中。



▲ STATION BOOTH仙台(新幹線改札内)

客室があなたのオフィスに ホテルシェアオフィス

- 全国の様々なホテルチェーンを半日単位でご利用いただけます。
- メトロポリタンホテルでは半日2,500円(税込)への特別キャンペーンを実施中。



▲JR東日本ホテルメッツ 札幌

フレキシブルな働き方を実現 シェアラウンジ

- 半日単位でのバックプランや利用時間に応じた従量課金プランを提供
- 広々とした空間でリラックスして仕事をするができます。



▲HOKKAIDOxStation01

2. JR 北海道の新しい働き方への取り組みについて

STATION WORK 以外にも、JR 北海道では移動しながら快適に仕事ができる「新たな旅のスタイル」を目指し、ビジネス利用に適した多目的特急車両での各方面運転や、お仕事の合間に列車旅を楽しむ「ワーケーション」を推奨しています。

261 系 5000 代

「はまなす」編成・「ラベンダー」編成

- 全座席 Wi-Fi・コンセント完備
- ラウンジは広々としたテーブルを利用可能



「はまなす」編成



▶ 2022 年 6 月までは、網走・函館・帯広・稚内方面への運転を計画しています。詳細は専用ページをご覧ください。



お仕事の合間に気軽に列車旅

ワーケーション

- 北海道各地のテレワーク施設を拠点にワーケーションにおすすめの周辺観光地をご紹介します。



▶ 詳細は専用ページをご覧ください。



本件プレスリリースは、国土交通記者会、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR 記者クラブ、レジャー記者クラブ、北海道運輸・航空記者クラブ、北海道経済記者クラブ、札幌市政記者クラブにお届けしています。

【報道機関お問合せ先】

東日本旅客鉄道株式会社 広報部 報道グループ
北海道旅客鉄道株式会社 広報部 報道グループ
札幌駅総合開発株式会社 事業運営部
JR 北海道ホテルズ株式会社 マーケティング部

TEL : 03-5334-1300
TEL : 011-700-5731
TEL : 011-209-5052
TEL : 011-251-6325

設置場所詳細（2月3日開業予定）

